

令和2年4月1日

保護者 様

岡山県立倉敷中央高等学校
校長 福本和宏

新学期からの集団感染防止のための協力のお願いについて

平素から、本校の教育活動への御理解と御協力に厚く御礼申し上げます。

新学期からの学校再開後に、学校においても新型コロナウイルス感染症対策に取り組むこととしておりますが、現在の国内の感染の状況は、未だに大規模流行につながりかねない危険な状態であることを、学校・生徒・家庭等がしっかりと認識し、対策を緩めることなく

引き続き取り組む必要があります。

については生徒の健康・安全を第一に考え、次のとおりマスクの準備（入手できない場合は作成）や健康観察（検温）の徹底等について御理解と御協力をお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症対策については、日々状況が変化しているため、今後の状況によっては対応を見直す場合があることを申し添えます。

記

1 マスクの着用

- ・飛沫による感染リスクを最小限に抑えるため、できるだけ校内ではマスクを着用するようにお願いいたします。
- ・マスクは手作りでも市販のマスクでも構いません。別紙の手作りマスク資料を参考に、可能な限り春休み中に複数枚（洗い替え用）のマスクの作成をお願いします。また、材料となるガーゼ生地等が入手困難な状況が考えられます。飛沫を最小限に抑えるためにガーゼでなくともなるべく布目の細かい布の利用をお願いいたします。

2 毎朝の健康観察の徹底

- ・登校前に必ず検温してください。次のような場合は登校を控え自宅休養してください。

発熱（37.5℃以上）があった場合 咳等の風邪症状があった場合

その場合は「出席停止」扱いになります。症状が治まり再登校する場合に、保護者が本校ホームページ上の「新型コロナウイルス感染症（疑い含む）についての出席停止連絡票」にご記入の上、提出してください。

また、登校後に発熱や咳等の風邪症状が出た場合には、保護者に連絡の上、帰宅することとなりますので、学校からの連絡やお迎え等に速やかに対応していただくようお願いいたします。